愛の家グループホーム長野上松
（別紙）　　作成日　平成 28年 2月 8日

1 自己評価及び外部評価結果

【事業所概要（事業所記入）】

事業所番号	2090100484		
法人名	メディカル・ケア・サービス株式会社		
事業所名	愛の家グループホーム長野上松		
所在地	長野県長野市上松5－1－4		
自己評価作成日	平成 27年 11月 29日	評価結果市町村受理日	平成 28年 2月 18日

※事業所の基本情報は、公表センターページで閲覧してください。（↓このURLをクリック）

基本情報リンク先	http://www.kaigokensaku.jp/20/index.php?action_kouhyou_detail_2015_022_kani=true&JigyosyoCd=2090100484-00&PrefCd=20&VersionCd=022

【評価機関概要（評価機関記入）】

評価機関名	コスモプランニング有限会社
所在地	長野市松岡1丁目35番5号
訪問調査日	平成 28年 1月 20日

【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点（事業所記入）】

入居者様の「安心」と「尊厳」のある生活を実現するために、ご利用者様お一人お一人に適した介護計画を作成し、専門的な認知症ケア及びそれぞれの立場に立った生活援助サービスを提供します。また、ご家族や地域の方々との連携または協力体制の充実を図るため、これらの方々とも好ましい関係を築くとともに、それらの方々にとっても有用な存在となれるよう努めています。

【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点（評価機関記入）】

平成24年12月の開設より4年目に入った。長野駅より長野大通りを道なりに車を北に走らせ20分位の所にホームがあり、道路沿いには酒のディスカウントショップ、コンビニ、ガソリンスタンドなどもあり賑やかでホーム周辺には住宅が立ち並んでいる。比較的若い職員で構成されているが、管理者はじめ職員は利用者の話を聴き、誠実に向き合っている。また、職員は運営推進会議メンバーなど第三者からの提案に耳を傾け、出来ることは素早く実行している。平均介護度が1.94、平均年齢が83.7歳という利用者は、今後、このホームで過ごす時間が長いものと思われる。全国に介護事業を展開する運営法人では毎年「家族アンケート」を実施しており、今年の結果として、当ホームは家族の満足度が全国的にもトップクラスとなっている。ホームでは評価結果を喜びとしながらも家族の意見・要望を基に反省し改善につなげている。利用者満足に繋なげるため、広告を見て「オムライス食べたい」と利用者が言えば都合をつけて出かけ、少し厳しい利用者に叱責されると、対応時の職員の気持ちにゆとりがなかったことを反省するなど常に利用者を主役として対応している。利用者と職員が小学生の下校の「見守り隊」にも参加しており、地域密着型サービスとして積極的に地域に働きかけをしているホームである。

Ⅴ．サービスの成果に関する項目（アウトカム項目）　※項目№1～55で日頃の取り組みを自己点検したうえで、成果について自己評価します

	項　目	取り組みの成果 ↓該当するものに○印	
56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる（参考項目：23,24,25）		1. ほぼ全ての利用者の
		○	2. 利用者の2/3くらいの
			3. 利用者の1/3くらいの
			4. ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が、一緒にゆったりと過ごす場面がある（参考項目：18,38）	○	1. 毎日ある
			2. 数日に1回程度ある
			3. たまにある
			4. ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている（参考項目：38）	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きした表情や姿がみられている（参考項目：36,37）	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている（参考項目：49）		1. ほぼ全ての利用者が
		○	2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている（参考項目：30,31）	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
62	利用者は、その時々の状況や要望に応じた柔軟な支援により、安心して暮らせている（参考項目：28）	○	1. ほぼ全ての利用者が
			2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない

	項　目	取り組みの成果 ↓該当する項目に○印	
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている（参考項目：9,10,19）		1. ほぼ全ての家族と
		○	2. 家族の2/3くらいと
			3. 家族の1/3くらいと
			4. ほとんどできていない
64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている（参考項目：2,20）		1. ほぼ毎日のように
		○	2. 数日に1回程度
			3. たまに
			4. ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりが拡がったり深まり、事業所の理解者や応援者が増えている（参考項目：4）		1. 大いに増えている
		○	2. 少しずつ増えている
			3. あまり増えていない
			4. 全くいない
66	職員は、活き活きと働けている（参考項目：11,12）		1. ほぼ全ての職員が
		○	2. 職員の2/3くらいが
			3. 職員の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う		1. ほぼ全ての利用者が
		○	2. 利用者の2/3くらいが
			3. 利用者の1/3くらいが
			4. ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う		1. ほぼ全ての家族等が
		○	2. 家族等の2/3くらいが
			3. 家族等の1/3くらいが
			4. ほとんどできていない